

2013年度新入生歓迎会を開催しました！

准教授 鈴木崇之

2013年度は4/2（火）から新入生のオリエンテーション期間がスタートし、息をつく間もないままに4/8の週からは授業開始となりました。まだまだ少ない友達、高校とは違う90分間の密度の濃い授業、新入生は不安の中で大学生活に突入しました。

そんな新入生の大学生活への不安を払拭するために、子ども支援学専攻の教員と、ボラ



ンティアとして集まった上級生のオリターが協力して準備してきたのが4/13（土）の新入生歓迎会でした。

まず午前中のプログラムは、『出会い』のレクリエーション。事前に自分で記入した自己紹介の紙を持ちながら、30名強のクラスメイトがマンツーマンでの自己紹介を行います。自己紹介を30回ほど繰り返す中で、同じ出身地の友人や、共通の趣味の友人ができてきます。自己紹介後には「つながりのある人」同士が手をつなぎ、「私〇〇〇〇と、私〇〇〇〇は、ディズニーランド大好きつながりです！」等と発表し、30名強のクラスメイトが全員何かでつながっている「クラスの輪」が出来上がりました。



午後は、子ども支援学専攻の先生がたと一緒にちょっと真剣に学ぶ、「大学における学び方」のコーナー。授業の受け方やノートのとり方など、高校までの授業の受け方との違いについて先生がたからアドバイスをもらい、また先輩たちのノートやファイルなども見せてもらって、少しずつ授業を受ける際の心構えを作っていました。



最後のプログラムは「グループガイダンス」。大学生活全般、テスト対策、サークル、アルバイトなど、大学生活に関する様々な情報について、先輩たちが「1年生に必要な情報」を厳選して伝えていきます。左の図は、先輩が見せてくれた「実習日誌」を覗き込む1年生の姿です。



集合時には緊張気味だった1年生たちの顔が、歓迎会終了後にはとてもリラックスしていて、友人同士で話しかけあったり、連絡先を交換する姿が見られました。お互いに助け合い、学びあう大学生活が、本格的にスタートしました。